

3-4. 体育施設

A. 施設概要

スポーツや運動を通して、市民の健康増進と健康維持を図るため、体育施設 20 施設を設置しています。各体育施設には、各種球技専用コート又はグラウンドやトレーニングルーム等多様な体育施設・設備が整備されており、広く市民ニーズに応える施設群となっています。

敷地面積は具志川ドーム(211,000 m²)が最も広く、体育施設全体の合計敷地面積 435,023 m²の 48.5%を占めています。続いて具志川総合グラウンド(56,100 m²)、勝連総合グラウンド(25,769 m²)、具志川野球場(21,908 m²)、与那城総合公園陸上競技場(21,548 m²)となっており、上位 5 施設で 77.3%を占めています。

■主な業務内容

体育施設の維持管理及び利用許可に関する業務

■体育施設の一覧

No	施設名	施設構成	敷地面積
31	具志川総合体育館	バレーボール3面・バスケットボール2面・バドミントン8面・武道場・卓球5台・トレーニング室・ランニングコース	5,470 m ²
32	具志川総合グラウンド	全天候型 400mトラック 8 コース	56,100 m ²
33	具志川庭球場	全天候型 8 コート・夜間照明	9,424 m ²
34	具志川野球場	両翼 97m・中堅 120m	21,908 m ²
35	喜屋武マープ公園庭球場	全天候型 2 コート・夜間照明	1,720 m ²
36	具志川ドーム	アリーナ面積 3600 m ² (野球・ソフトボール内野 1 面・フットサル・ハンドボール 等)・相撲場	211,000 m ²
37	具志川多種目球技場	野球・ソフトボール 1 面・サッカー 1 面・ジョギングコース	12,513 m ²
38	具志川運動公園管理事務所	事務室・会議室	851 m ²
39	石川体育館	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン8面・相撲場・柔剣道場・卓球5台・トレーニング室・ランニングコース	12,513 m ²
40	石川プール	25mプール(7コース)・幼児用プール	6,110 m ²
41	石川屋内運動場	人工芝(競技面積 2,990 m ²) 投球練習場ブルペン 4 人使用 (490 m ²)	3,970 m ²
42	石川庭球場	全天候型 3 コート・夜間照明	3,250 m ²
43	石川野球場	両翼 92m・中堅 120m	2,420 m ²
44	勝連総合グラウンド	競技面積 14,875 m ² (400mトラック・軟式野球・ソフトボール・グラウンドゴルフ 等)	25,769 m ²
45	勝連B&G海洋センター (アリーナ、武道場、管理室)	バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン3面・柔剣道場・トレーニング室	12,223 m ²
46	勝連B&G海洋センター (プール)	25mプール(6コース)・幼児用プール	875 m ²
47	与那城総合公園陸上競技場	400mトラック 8 コース	21,548 m ²
48	与那城総合公園多目的広場	競技面積 7,725 m ² (軟式野球・ソフトボール・少年サッカー)	8,000 m ²
49	与那城総合公園庭球場	全天候型 2 コート・夜間照明	1,519 m ²
50	与那城総合公園多種目球技場	競技面積 17,840 m ² (400mトラック・軟式野球・ソフトボール・サッカー・レクリエーション 等)	17,840 m ²

■体育施設の位置図



B. 建築物の状況

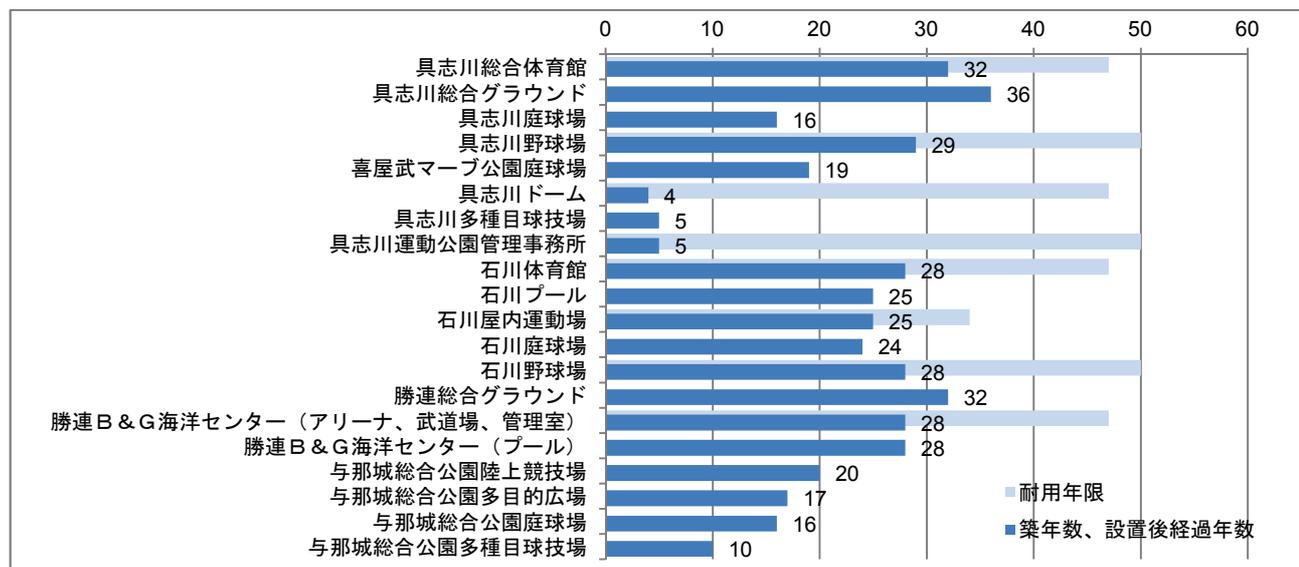
体育施設のうち設置年が最も古いのは、昭和 52(1977)年に設置した具志川総合グラウンドであり、36年が経過しています。建築物がある体育施設のうち建築年が最も古いのは、昭和 56(1981)年に建築した具志川総合体育館であり、築後 32 年が経過し建物の耐用年限 47 年まであと 15 年となっています。また、残存耐用年限が最も短いのは鉄骨造の石川屋内運動場で残存年数 9 年となっています。

体育施設のうち、石川屋内運動場(鉄骨造)を除く建物は、いずれも鉄筋コンクリート造の建築で、耐火性能に優れています。

■ 体育施設の建築年・規模・構造・建築面積・延床面積

施設名	設置・建築年	建物規模	建物の構造	建築面積	延床面積
具志川総合体育館	昭和 56(1981) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	2,868 m ²	5,470 m ²
具志川総合グラウンド	昭和 52(1977) 年	-	-	-	-
具志川庭球場	平成 9(1997) 年	-	-	-	-
具志川野球場	昭和 59(1984) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	-	-
喜屋武マープ公園庭球場	平成 6(1994) 年	-	-	-	-
具志川ドーム	平成 21(2009) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	4,859 m ²	4,479 m ²
具志川多種目球技場	平成 20(2008) 年	-	-	-	-
具志川運動公園管理事務所	平成 20(2008) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	336 m ²	336 m ²
石川体育館	昭和 60(1985) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	2,404 m ²	3,602 m ²
石川プール	昭和 63(1988) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,358 m ²	1,358 m ²
石川屋内運動場	昭和 63(1988) 年	地上 1 階	鉄骨造	3,250 m ²	3,250 m ²
石川庭球場	平成元(1989) 年	-	-	-	-
石川野球場	昭和 60(1985) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	-	-
勝連総合グラウンド	昭和 56(1981) 年	-	-	-	-
勝連 B & G 海洋センター (アリーナ、武道場、管理室)	昭和 60(1985) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,716 m ²	1,218 m ²
勝連 B & G 海洋センター (プール)	昭和 60(1985) 年	-	-	-	-
与那城総合公園陸上競技場	平成 5(1993) 年	-	-	-	-
与那城総合公園多目的広場	平成 8(1996) 年	-	-	-	-
与那城総合公園庭球場	平成 9(1997) 年	-	-	-	-
与那城総合公園多種目球技場	平成 15(2003) 年	-	-	-	-

■ 体育施設の築年数(年)



*耐用年限は、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」を参考とし、屋内型の施設は体育館用の建物(鉄筋コンクリート造 47 年、鉄骨造 34 年)、その他の施設は細目に記載以外のもの(50 年)と想定しました。

建築物がある体育施設のうち具志川総合体育館は、昭和56(1981)年の建築基準法の改正前に建築された建築物であり、旧耐震基準で建てられています。耐震診断、耐震補強ともに未実施となっています。具志川総合体育館を除く8施設は、いずれも新耐震構造となっているため、特に耐震診断及び耐震補強の必要はありません。

バリアフリー化についてみると、いずれの体育施設も、市民が日常的に利用する施設であることから対応が進んでいます。

具志川総合グラウンドでは平成12(2000)年に全天候型改修工事、具志川庭球場では平成8(1996)年と15(2003)年にコート改修工事が実施され、他の5施設では、これまで大規模な改修工事は行われていません。

■体育施設の耐震状況・バリアフリー状況

施設名	耐震診断の有無	耐震補強の有無	バリアフリー化(箇所)							視覚障害者誘導用ブロック
			出入口	廊下等	階段	エレベーター	トイレ	駐車場	アプローチ	
具志川総合体育館	未実施	未実施	○	○	○	×	○	○	○	×
具志川総合グラウンド	—	—	○	○	○	×	○	○	○	×
具志川庭球場	—	—	○	○	○	×	○	○	○	×
具志川野球場	—	—	○	○	×	×	○	○	○	×
喜屋武マープ公園庭球場	—	—	○	○	×	×	○	○	○	×
具志川ドーム	—	—	○	○	○	×	○	○	○	○
具志川多種目球技場	—	—	○	○	—	×	○	○	○	×
具志川運動公園管理事務所	—	—	○	○	○	×	○	○	○	×
石川体育館	—	—	○	○	○	×	○	○	○	×
石川プール	—	—	○	○	—	×	○	○	○	×
石川屋内運動場	—	—	○	—	—	×	—	○	—	×
石川庭球場	—	—	○	—	—	×	—	○	—	×
石川野球場	—	—	○	○	○	×	○	○	○	×
勝連総合グラウンド	—	—	○	○	○	×	○	○	○	×
勝連B&G海洋センター (アリーナ、武道場、管理室)	—	—	○	○	○	×	○	○	○	×
勝連B&G海洋センター (プール)	—	—	○	—	—	×	○	○	—	×
与那城総合公園陸上競技場	—	—	○	○	○	×	○	○	○	×
与那城総合公園多目的広場	—	—	○	—	—	×	○	○	○	×
与那城総合公園庭球場	—	—	○	—	—	×	×	○	—	×
与那城総合公園多種目球技場	—	—	○	—	—	×	○	○	○	×

C. 管理運営の状況

体育施設は 20 施設すべてを直営により生涯スポーツ課が管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は 0.17～0.46 人となっています。

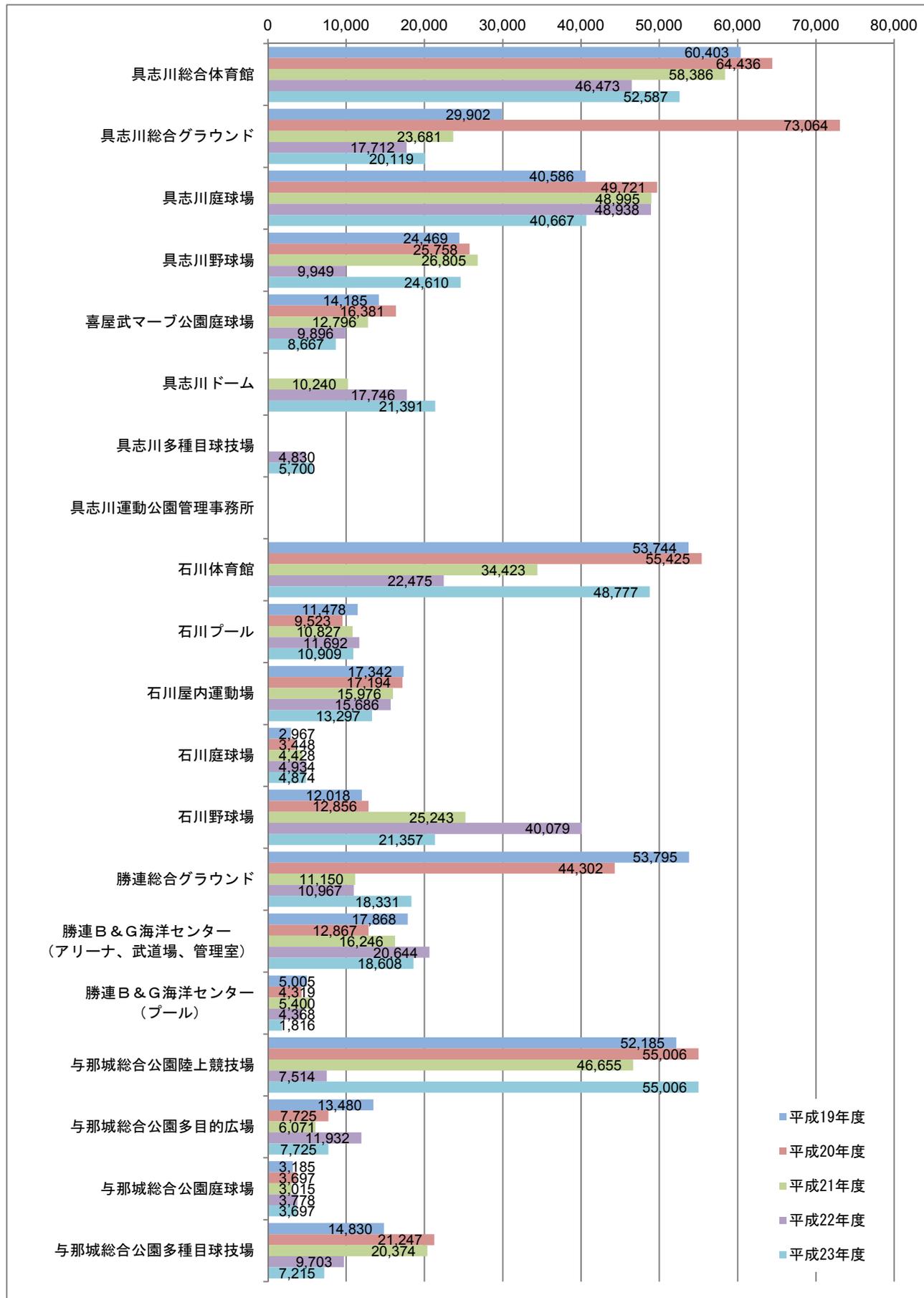
■体育施設の管理形態等

施設名	担当部署	管理形態	正規職員数(人)	利用時間	休所(館)日	開館日数(日)
具志川総合体育館	生涯スポーツ課	直営	0.17	8:30～22:00	火曜日	308
具志川総合グラウンド	生涯スポーツ課	直営	0.17	8:30～22:00	火曜日	308
具志川庭球場	生涯スポーツ課	直営	0.17	8:30～22:00	火曜日	308
具志川野球場	生涯スポーツ課	直営	0.17	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
喜屋武マーブ公園庭球場	生涯スポーツ課	直営	0.17	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
具志川ドーム	生涯スポーツ課	直営	0.17	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
具志川多種目球技場	生涯スポーツ課	直営	0.17	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
具志川運動公園管理事務所	生涯スポーツ課	直営	0.17	8:30～17:15	土・日・祝日・年末年始	251
石川体育館	生涯スポーツ課	直営	0.28	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
石川プール	生涯スポーツ課	直営	0.28	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
石川屋内運動場	生涯スポーツ課	直営	0.28	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
石川庭球場	生涯スポーツ課	直営	0.28	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
石川野球場	生涯スポーツ課	直営	0.28	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
勝連総合グラウンド	生涯スポーツ課	直営	0.46	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
勝連B&G海洋センター (アリーナ、武道場、管理室)	生涯スポーツ課	直営	0.46	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
勝連B&G海洋センター (プール)	生涯スポーツ課	直営	0.46	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
与那城総合公園陸上競技場	生涯スポーツ課	直営	0.34	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
与那城総合公園多目的広場	生涯スポーツ課	直営	0.34	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
与那城総合公園庭球場	生涯スポーツ課	直営	0.34	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308
与那城総合公園多種目球技場	生涯スポーツ課	直営	0.34	8:30～22:00	火曜日・年末年始	308

体育施設の年間利用者数は、平成 23(2011)年度で総数 385,353 人であり、与那城総合公園陸上競技場が 55,006 人と最も多く、次いで具志川総合体育館が 52,587 人、石川体育館が 48,777 人、具志川庭球場が 40,667 人となっています。一方、勝連B&G海洋センター(プール)が 1,816 人と最も少なくなっています。

施設別の推移をみると、全体的に減少傾向にあるなかで、具志川ドームと石川庭球場、勝連B&G海洋センター(アリーナ、武道場、管理室)が増加傾向となっています。

■ 体育施設の年間利用者数の推移 (人)



体育施設の年間管理運営経費は、平成 23(2011)年度で 192,846 千円となっています。

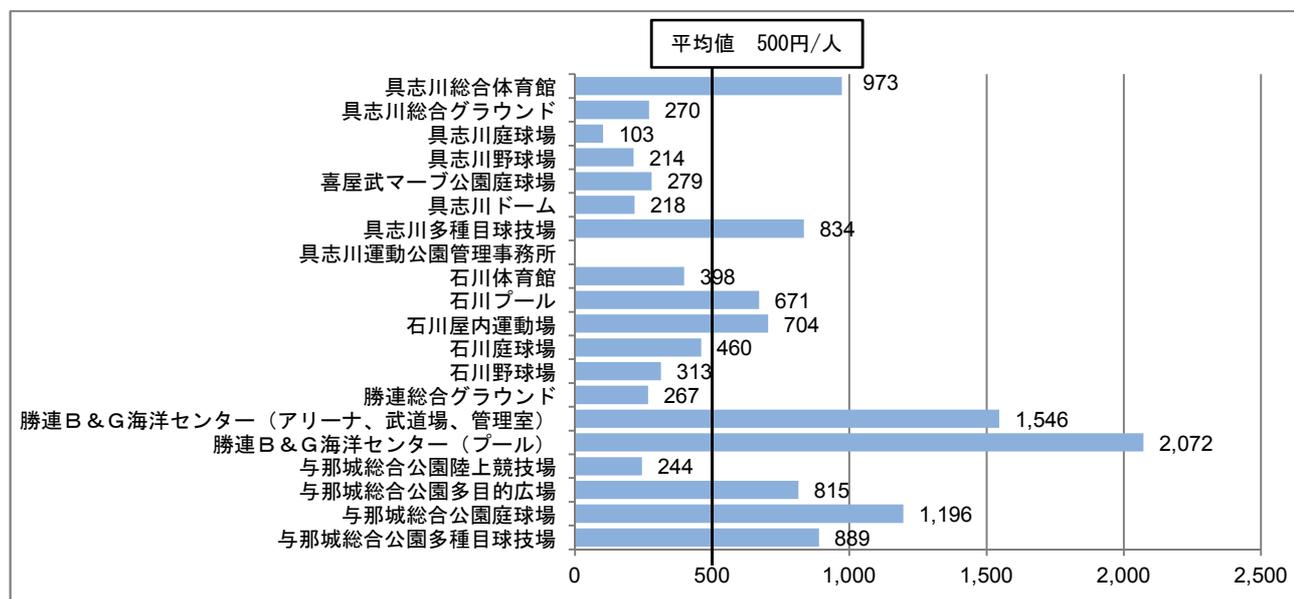
施設別にみると、具志川野球場で平成 22(2010)年度に大幅な増があり、その他石川屋内運動場、石川野球場、与那城総合公園多目的広場では平成 23(2011)年度に基準年(ここでは平成 20(2008)年)の 2 倍～4 倍を超える管理運営経費増がありました。

■体育施設の年間管理運営経費の推移(千円)

施設名	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
具志川総合体育館		44,125	38,314	45,916	51,153
具志川総合グラウンド		3,724	4,507	3,939	5,436
具志川庭球場		1,832	1,719	3,561	4,181
具志川野球場		4,986	6,851	97,873	5,270
喜屋武マープ公園庭球場		1,606	3,039	1,750	2,422
具志川ドーム			6,241	4,959	4,657
具志川多種目球技場		3,568	1,663	3,706	4,756
具志川運動公園管理事務所			1,519	2,014	1,986
石川体育館		13,693	15,687	19,033	19,401
石川プール		6,195	7,172	7,093	7,324
石川屋内運動場		2,268	2,559	2,800	9,358
石川庭球場		2,323	2,273	2,259	2,240
石川野球場		2,456	2,502	3,606	6,695
勝連総合グラウンド		4,758	3,948	4,725	4,887
勝連B&G海洋センター (アリーナ、武道場、管理室)		20,142	14,855	11,775	28,771
勝連B&G海洋センター(プール)		3,963	4,097	3,764	3,762
与那城総合公園陸上競技場		10,657	9,669	9,221	13,420
与那城総合公園多目的広場		2,720	2,720	2,720	6,293
与那城総合公園庭球場		2,720	2,720	2,720	4,422
与那城総合公園多種目球技場		5,613	5,620	6,298	6,413

平成 23(2011)年度の利用者一人当たりの年間管理運営経費をみると、具志川庭球場が 103 円/人で最も低く、次いで具志川野球場の 214 円/人となっており、利用者一人当たりの年間管理運営経費が最も高い勝連 B & G 海洋センター(プール)(2,072 円/人)と具志川庭球場とでは約 20 倍の格差があります。なお、20 施設の平均は 500 円/人です。

■平成 23(2011)年度の体育施設利用者一人当たりの年間管理運営経費(円/人)



■ 体育施設の年間管理運営経費の推移（平成 20(2008)年度の年間管理運営経費を 1.00 とした場合（ただし、具志川ドームと具志川運動公園管理事務所は平成 21(2009)年度の年間管理運営経費を 1.00 とした場合））

